地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
	令和7年6月30日
更新年月日	(第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名	長島町
(市町村コード)	46404
地域名	蔵之元地区
(地域内農業集落名)	(蔵之元、小浜)

注「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行	291	ha					
① 農業振興地域のうち農用地区域内)農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積						
② 田の面積		41	ha				
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)		218	ha				
④ 区域内において、規模縮小などの意	意向のある農地面積の合計	11	ha				
⑤ 区域内において、今後農業を担う者	が引き受ける意向のある農地面積の合計	9	ha				
(参考)区域内における75才以上の農	97	ha					
うち後継者不在の農業者の農地面	面積の合計	31	ha				
(備考)							

(備考)

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 - 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 - 3:4については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 - 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、 備考欄にその旨記載してください。
 - 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 - 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・赤土バレイショ生産が盛んな地域だが、高齢化や後継者不足、イノシシ被害により耕作放棄地の増加し、農業が 厳しい状況に直面している。

- (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)
 - ・赤土バレイショを主要作物とし減農薬に努める。
 - ・地域内外から農業を担う者を募る。
 - ・農業法人の立ち上げを検討する。
 - ・イノシシ等鳥獣対策のため柵を設置する。
 - ・進入路の狭い所や日陰の土地等について、農道及び農地の整備を進めるため、集落、地権者で協議し、集落として町へ相談協議をする。

	(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
	耕作者は親戚に譲り、親戚がない場合は、農地バンクへの貸付けを進め、担い手(認定農業者等)への農地の集積・集約化を基本とし、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。
	(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標
	現状の集積率 43 % 将来の目標とする集積率 53 %
	(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標
	担い手が利用する農地面積の団地数を維持する。
3	農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置
	(1)農用地の集積、集団化の取組
	担い手を中心に集積・集約化を進め、団地面積の拡大を農地利用最適化推進委員と農地相談員と調整し、農地バンクを通じて進める。
	(2)農地中間管理機構の活用方法
	集落単位で農地中間管理機構との契約を行い、担い手の経営意向を踏まえ、段階的に集約化する。その際農地利用最適化推進委員等と調整し、所有者の貸付意向時期に配慮する。
	(3)基盤整備事業への取組
	農地への新旧道路の整備、及び農地の大区画化・汎用化、進入道路の整備及び基盤整備を進める。
	(4)多様な経営体の確保・育成の取組
	地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、町及びJA等と連携し、 相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。
	(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
	作業の効率化が期待できる防除作業は、委託を進める。 収穫期の外国人等の人材を利用する。インタネット公告を通じた人材募集をする。
	以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)
	□ ① ① ② ② ② ② 3 3 3 3 3 3
	□ ⑥燃料·資源作物等 □ ⑦保全·管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他
	【選択した上記の取組内容】
	①「長島町鳥獣被害防止計画」を参考に、防護柵等を利用して農作物の被害と営農意欲の低下軽減を図り、集落点検マップ(侵入防止柵や檻の設置状況、放置果樹や目撃・被害発生場所等)づくりや、連絡網の整備や新たな捕獲人材を募集し、地域で育成していく。 ②地域の特産物であるバレイショを段階的に有機農業に切り替えていく。

③農薬散布等のドローンの導入と、操作者育成の取り組みを検討する。

⑦農地の草刈り等や害虫駆除を適正に行い、耕作可能な状態を保つ。

⑧担い手の営農や農業を担う者の利用状況などを考慮の上、農業用施設整備を進める。

⑨集落で生産された飼料作物は、畜産農家に供給し、家畜排せつ由来堆肥は、有機農業に取り組む生産者などに

④畑地化に最適な作物の栽培を検討していく。 ⑤降灰対策を行い、適切な生育環境を保つ。

供給する仕組みを構築する。(②⑧関連)

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後					
属性					(目標年度:令和 16 年度)					
المرار		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考	
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha			
	731 NSC 1 07 C 00 7		ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha		•	
計	28経営体		145 ha	0 ha		154 ha	0 ha		•	

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する 集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は 「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
 - 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
 - 3. 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
 - 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、 経営面積に含めてください。
 - 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目
1	1	収穫、堆肥・農薬散布等	野菜、水稲
2	2	作業全般	野菜
3	3	収穫	野菜

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人) うち計画同意者数(人・%)

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

Ī		農業を担う者(氏名・名称)	現状			10年後						
	属性		が八				(目標年度:令和 16 年度)					
			経営作目等	経営面	面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面	積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	1	野菜	2.18	ha	− ha		2.18	ha	− ha	A-225	
2	認農	2	肉用牛	2.7	ha	− ha	肉用牛	3.1	ha		A-140	
3	認農	3	果樹複合	1	ha	− ha	果樹複合	1	ha		A-142	
4	到達	4	野菜	4.75	ha		野菜	4.75	ha	− ha	A-153	
5	認農	5	野菜	3.15	ha		野菜	3.35	ha	- ha	A-167	
6	認農	6	野菜	4.6	ha		野菜	4.6	ha	− ha	A-143	
7	認農	7	野菜	2.7	ha		野菜	2.9	ha	− ha	A-147	
8	認農	8	野菜	1.84	ha		野菜	1.84	ha	− ha	A-198	
9	認農	9	野菜	3.1	ha	− ha	野菜	3.2	ha	− ha	A-144	
10	認農	10	野菜	2.65	ha	– ha	野菜	2.77	ha	- ha	A-152	
11	認農	11	肉用牛複合	2.86	ha	− ha	肉用牛複合	4.16	ha	− ha	A-149	
12	到達	12	野菜	2.24	ha	− ha	野菜	2.56	ha	− ha	A-146	
13	認農	13	野菜	3.3	ha		野菜	3.3	ha	- ha	A-221	
14	認農	14	野菜	4.8	ha	− ha	野菜	5.5	ha	- ha	A-141	
15	認農	15	肉鶏	2.28	ha		肉鶏	2.28	ha	- ha	A-229	
16	認農	16	肉鶏	0.2	ha		肉鶏	0.2	ha	- ha	A-242	
17	認農	17	肉鶏複合	2.3	ha	– ha	肉鶏複合	1.5	ha	– ha	A-151	
18	認農	18	肉用牛	0	ha	− ha	肉用牛	0	ha	− ha	H-5492	
19	認農	19	果樹複合	2.5	ha		果樹複合	2.5	ha	− ha	A-161	
20	認農	20	野菜	2.57	ha		野菜	3.57	ha	– ha	A-157	
21	認農	21	野菜	5.12	ha		野菜	5.1	ha	- ha	A-155	
22	認農	22	肉用牛	2.57	ha		肉用牛	3.8	ha	- ha	A-156	
23	認農	23	野菜	1.6	ha	− ha	野菜	2.1	ha	− ha	A-158	
24	認農	24	野菜 野菜	2.6	ha	− ha	野菜	3.7	ha	− ha	A-163	
25	認農	25	野菜	3.8	ha	− ha	野菜	3.8	ha	− ha	A-166	
26	認農	26	野菜	3.21	ha	− ha	野菜	4.51	ha	− ha	A-164	
27	認就	27	野菜	2.67	ha	− ha	野菜	2.67	ha	− ha	_	
28	到達	28	野菜	2.45	ha	− ha	野菜	3.84	ha	- ha	A-159	

上記のほか複数の耕作者がいます。









